

## 樹種ごとの原木単価と末口径、材長

樹種名	調査 本数 (本)	原木単価		末口径		材長	
		平均原木単価 (千円/m <sup>3</sup> )	原木単価の幅 (千円/m <sup>3</sup> )	平均末口径 (cm)	末口径の幅 (cm)	平均材長 (m)	材長の幅 (m)
サクラ	148	39	15~244	34	22~70	2.3	1.4~5.4
ホオノキ	146	27	21~130	28	18~50	2.6	1.9~6.4
ケヤキ	123	59	7~230	47	16~86	3.4	1.0~7.2
トチノキ	65	150	19~667	60	26~118	2.7	1.2~6.0
ウダイ	23	50	28~90	40	32~56	3.5	2.0~5.0
クリ	20	36	21~62	32	22~40	3.0	2.0~4.3
ミズメ	16	50	33~106	38	26~68	4.1	2.8~6.0
カシ	16	47	20~75	46	28~66	4.1	2.0~7.6
カヤ	11	89	15~233	50	28~66	3.3	2.0~5.2
クルミ	8	76	39~260	35	28~54	2.5	1.9~4.4
ミズキ	7	18	16~18	23	18~32	2.8	2.1~4.6
カツラ	6	19	16~21	36	30~44	4.5	4.4~4.8
セン	6	47	22~55	47	40~60	2.7	2.2~4.2
ナラ	5	35	30~38	39	32~44	3.1	2.0~5.0
カエデ	5	87	36~133	61	20~86	3.7	2.0~5.0
キリ	4	127	94~155	64	54~76	3.3	2.1~4.0
ムクノキ	4	10	8~14	47	38~50	3.2	1.8~4.0
キハダ	3	160	50~270	57	34~68	3.3	2.0~4.0
シデ	3	22	10~37	25	24~26	3.0	2.2~4.0
カバ	3	33	33	34	32~36	4.3	4.0~4.4
クスノキ	2	63	47~78	40	40	2.0	2.0
タモ	1	50	50	30	30	6.0	6.0
アオギリ	1	20	20	38	38	4.0	4.0
シイ	1	20	20	50	50	3.0	3.0
クワ	1	64	64	28	28	2.0	2.0
ブナ	1	40	40	30	30	4.4	4.4
センダン	1	25	25	40	40	3.6	3.6

※樹種名は、原木市場で使用されていた名称をそのまま使用しています。

## 5. 広葉樹材の利用状況【調査結果】

広葉樹材を取り扱う、木工、家具の製作・販売をしている県内外の7事業者の方に、令和3年5~9月に、訪問、調査票の郵送、電話で広葉樹材の利用状況について聞き取り調査を行いました。

使用している樹種は様々でしたが、共通して使用している樹種は、ミズナラ、タモ、クリ、サクラ、カエデ、ウォルナットなどでした。建具については、ケヤキも多く使用されていました。

使用理由としては、それぞれ特徴はあるが加工上問題がなく、入手上も普段取引している業者から問題なく購入できるという理由があげられました。

主な用途としては、家具、建具、小物、内装などで、ほとんどのユーザーは樹種にそれほどこだわりはなく、家の雰囲気や合う木目や色合い、ユーザーのイメージ、予算等を考慮して提案することが多いようです。

今後使用したい樹種、勧めたい樹種としてあげられたのは、ミズナラ、ヤマザクラ、トチノキが多く、他にミズメ、クルミ、クリなどがありました。

主な材料購入先は、家具などの用途にあわせて加工しやすい寸法に製材してくれる業者からで、必要になった時に必要な量を、単価が高くて少量でも購入できるところが良いとのことでした。

国産広葉樹については、ユーザーの国産材志向の高まりなどもあり、複数の事業者の方から国産広葉樹を使いたいという意見がありました。しかしながら、国産材の供給は不安定であることや、どこに行けば良い材が手に入るのかわからないなどの意見もあり、まだまだ課題が多いようです。

### 樹種ごとに対する市場、木工・家具業者、製材業者の方の意見

ヤマザクラ	丈夫で色々な用途がある。ねじれや割れがあり扱いにくいですが、プレスや乾燥など加工技術向上で扱いやすくなっている。色味がピンク色で日本人に好まれる。
ホオノキ	緑っぽいのが独特で良い。漆器の下地や刀の鞘、まな板に利用される。
ケヤキ	市場で不成立となっている場合も多い。はっきりした木目が近年あまり好まれない。しかし、木目が細かく、杻があるものは今でも高値で取引される。
トチノキ	縮み杻があり、白い材で、直径80cm以上のものは高く売れる。昔は手に入りやすく、安かったが、今は値段が上がっている。杻のある木だと板1枚で数百万円するものもある。赤身が入ると、細かい割れが入って、家具には良くない。当たり外れが大きい材。
クリ	加工がしやすく、用途が多いため、高く売れる。木目は粗いがはっきりしている。木目がねじれている物等がおもしろい。水に強いと言われている。柔らかく使いやすい。
ミズメ	加工しやすく、磨くと仕上がりが綺麗なため、家具材や木工に向いている。色味はピンク色。波紋状の杻がでて美しい。
カシ	カンナの台や鋏の柄に使う。堅くて特殊な用途に利用される。
クルミ	製材、加工がしやすい。木目が良い。オニグルミは家具に向く。サワグルミより堅いが広葉樹としては軟らかい。軽くて色も白い。ウォルナットの代用としてよく売れている。
カエデ	木目が良い。
カツラ	鎌倉彫の用途として人気がある。
ナラ (ミズナラ)	加工がしやすく、杻がでたり、材色が白い点に人気がある。木目が良い。設計士からの要望が多い。重いため作業がしにくい面がある。ウイスキー用の樽材の需要が最近急騰しており、取引価格も上昇している。ピザ店の薪材としても人気がある。
クス	使いやすく、香りが良い。色味が白っぽく人気がある。木目が入り組んで割れにくいので、大径木だと木魚に利用される。
ブナ	家具や玩具の用途として人気がある。
セシダン	生長が早く、軽い堅い。色味は白っぽく木目もきれい。木目が混むとケヤキ風の和風となり、木目の幅が広いと洋風になる。
クワ	木目が良い。
ヤナギ	ウナギの仕掛けとして用いられる。ヤナギの香りがウナギを引き寄せるとのこと。
クスギ	くせが強く使いづらい。
カキ	孔雀杻が好まれる。ペンなどの小物やギターとして利用され人気がある。
ウメノキ	茶道具などに利用される。貴重である。
ツゲ	櫛として利用されよく売れている。
ウバメガシ	備長炭の材料としてよく売れている。
クロモジ	爪楊枝の材料としてよく売れている。
タモ	狂いにくく、おとなしい。木目が詰まっている。使いやすい。上品な印象で人気がある。設計士からの要望が多い。
タガヤサン (外国産)	鉄刀木とも呼ばれるほど、堅い木であるが、箸にするとささくれず長持ちするため、需要がある。
ブラック ウォルナット (外国産)	色が暗めで、オイルとのなじみが良く高級感があり、人気がある。仕上がりが綺麗で、扱いやすい。規格にあった材が安定的に手に入る。世界三大銘木の一つで、和洋ともに相性が良い。亜種として、ヨーロッパアン、オレゴン、クラロなどが存在する。

※聞き取り結果（令和2年7月から令和4年3月にかけて県内外の市場、木工・家具業者、製材業者から聞き取り）

## 7事業者の意見取りまとめ表

回答者	A (奈良県内)	B (岐阜県内)	C (奈良県内)
製品	オーダー家具 (住宅用のテーブル、テレビ台、会社の会議用テーブル)	小家具 (子ども椅子、机)、時計やモバイルなどのインテリア小物、アクセサリ、オリジナルパーツ (日傘の柄)	住宅や寺社仏閣の建具
売り先	個人 (インターネットからの注文)	個人、オリジナルパーツは業者、クラフトイベントなどの個人、雑貨店	ゼネコン、工務店の設計士
使用している樹種	ホワイトオーク ウォルナット チェリー	オリジナルパーツ、小家具：ナラ (ミズナラ)、タモ、クリ、サクラ 外材のチェリー、メイプル、ウォルナット、ブナ	針葉樹が圧倒的に多い (スギ、ヒノキ、マツ) メイン：ナラ (ミズナラ)、タモ カエデ (イタヤカエデ)、カキ、ケヤキ、サクラ、セン (ハリギリ)
上記樹種を使用している理由	アメリカ広葉樹製材には等級があり、その規格にあった材料が安定的に手に入る。 価格もあまり変動がなく、材木屋に行けばいつでも購入できるため、材の在庫を持たなくてすむ。	ある程度の加工のしやすさ、強度。 入手もしやすい。 特に樹種にこだわるお客様は少ないが、同じ商品が色々な樹種で並んでいると喜ばれる。	堅いが、扱いやすい。 入手も問題ない。 ナラとタモは、設計士からの要望が多い。(内装や家具とトータルコーディネートする場合、ナラ、タモを使用するとバランスが良い)
購入先	製材：北洋木材工業株式会社 (名古屋営業所)	製材 中田木材工業株式会社 (大阪) 平野木材株式会社 (岐阜)	素材：建具専門ゴトウ木材 (桜井市)
国産：外国産	ほぼ外材	半々	広葉樹は全て国産
国産広葉樹について	等級がないし、供給が不安定。 ケヤキ：市場で不成立となっている場合も多い。はっきりした木目が、近年あまり好まれない。 トチノキ：価格が上がってきている。赤身の部分は、細かい割れが入る等家具には良くない。	どこに行けばあるというのがない。 たまたまきれいな材が入ると嬉しい。 国産のしっかりした、オイルを塗るとしっとりするのが欲しい。	以前から国産広葉樹を使用しているが、最近、設計士も国産材だという意識がある。ユーザーも自然志向が高まってきているため、需要は高まっている。 国産広葉樹の材料について、ゼネコンや工務店の設計士にプラス面、マイナス面の情報を発信していくべき。
今後使用したい樹種 勧めたい樹種	ミズメザクラ (ミズメ)、ヤマザクラ	ナラ、クリ、エンジュ、サクラ、トチ	神代スギ、神代マツ、香りがする材
今後使用したい理由	ピンク色の材で美しい。いつの時代でもその良さを感じる人はある程度いると思われる。	アクセサリは色々な樹種を使うので色々な樹種が欲しい。	材料として匂いも大切な要素であるため。

D (奈良県内)	E (奈良県内)	F (埼玉県内)	G (奈良県内)
小物 (トレー、額) 小家具 (スツール、テーブル)	テーブル、椅子、壁面収納、 キッチン天板、小物類	家具、高級ホテル・旅館・官公 庁・豪華観光列車の内装	製材、木工 (木の玉、キーホル ダー、積み木等)
個人からの注文やギャラリーで の販売	主に個人からの注文、リフォーム 会社、建築士と、キッチンの天板 や壁面収納の設置も行っている。	デザイナー	製材：木工業者、銘木屋、製品 市場 木工：川上村の道の駅等で販売
タモ (ロシア)、クリ (東北)、 ヤマザクラ (国産)	タモ (外国産)、ブナ (ヨーロッ パ産)、ナラ (北海道産)、 ブラックウォルナット (外国産)、 チェリー (外国産)、サクラ (国 産)、クリ (国産)	100種類以上 クリはよく使う。	トチノキ、ヤナギ、ケンボナシ、 ナギ、モチノキ、イチヨウ、カ エデ、カイズカイブキ※、ウォ ルナット、パープルナット、ク ルミ、イチイ※、クスノキ、ケ ヤキ、タガヤサン等
タモ：狂いにくく、おとなしい。木目 がつかっており、使いやすい。 クリ：木目は粗い。水に強いと言われ ている。柔らかく、使いやすい。 ヤマザクラ：反りやすいが、丈夫。 クリ、ヤマザクラは安く手に入れるこ とができる。 タモは上品な印象で人気がある。 クリは木目がはっきりしている。ねじ れも面白い。 ヤマザクラは材色 (ピンク色) が独特 で人気。日本人に好まれる。	加工上問題ない。クリは少し柔ら かめで、木目が粗い。ナラは重い ため、作業しにくい面はある。 広葉樹専門の材木屋から入手でき る。 ブラックウォルナット：色が暗め で、オイルとのなじみが良く高級 感があり、人気がある。 ほとんどのユーザーは樹種にこだ わりがなく、家の雰囲気にあう、 木目、色合いのものでということ が多い。	クリは昔からお茶室に使われる。 水に強く、温かく、実は食べら れる。 里のクリは実を収穫するから背 が低い、山のクリは背が高く、 1本目の枝が高い位置につくた め、材として使える。 フランスやデンマークのクリも 使う。	トチノキ、ミズメ、イチイ※、 クルミ、ミズナラ等は加工しや すい。広葉樹は、材質・材色が 様々で、加工の仕方によっても 仕上がりが異なり面白い。
素材：クリ、ヤマザクラ 塩田製 材所 (奈良市) 製材：タモ 中田木材工業株式会 社 (大阪)	製材：中田木材工業株式会社 (大阪)		奈良県、福井県、兵庫県、岡山 県、岐阜県原木市場
クリ、ヤマザクラは国産。ミズ ナラは国産がほしい。	ミズナラ (国産)、サクラ (国 産)、クリ (国産)		ほぼ国産
量はいらないが、様々な樹種が ほしい。	広葉樹であっても吉野材という需要 はあるように思う。 広葉樹は入手しにくくなってきており、 価格も1.5倍程度になっている。 スギやヒノキのように等級を設定し てほしい。等級が定められていれば、品 質・価格等もある程度一定となり買い やすい。 デザイン性の高いものが需要がある。		広葉樹は需要があるため、様々 な業者に販売している。奈良県 内では、広葉樹の用途や価値に ついて認識されていないので、 取引量も少ないし、価格も他県 よりも安い。
ミズナラ、クルミ、クス、トチ ノキ、カエデ、クワ、ホオノキ	ナラ、ウォルナット	ヤマザクラ、ミズナラ	トチノキ、イチイ※、ミズメ、 クルミ、ミズナラ、クリ
ミズナラ、クルミ、トチノキ、 カエデ、クワ：木目が良い。 クス：使いやすい、香りが良い。 ホオノキ：材色が緑っぽいのが 独特で良い。 色々な木目、材色が欲しいため、 様々な樹種がほしい。	仕上がりが綺麗なため。	色々な用途に使える。 ヤマザクラは、1枝目が地上か ら4~5mくらいのものが良い。 ミズナラは、北海道や秋田県産 のような年輪の細かい、ゆっく り育った木が良く、暴れるよう な木は使えない。	トチノキ：縮み空のある白い材は、高 く売れる。 イチイ※：加工しやすく、材色が赤っ ぽく仕上がりが綺麗なため、木工にむ いている。 ミズメ：加工しやすく、磨くと仕上が りが綺麗なため、木工にむいている。 クルミ：製材、加工がしやすく、実か ら油も採れる。 ミズナラ：加工しやすく、空が出たり、 材色が白い点に人気がある。 クリ：加工しやすく、用途が多いため、 高く売れる。

※針葉樹